

2026 年 8 月 17 日

2027 年 3 月期第 1 四半期 決算説明会 質疑応答集

この質疑応答集は、2026 年 8 月 7 日（金）に開催したアナリスト・機関投資家向け決算説明会にて、ご出席の皆様からいただいたご質問をまとめたものです。なお、投資家の皆様に、より当社をご理解いただけるよう、一部内容の加筆修正を行っております。

【M & A 仲介事業】

- Q. M & A 仲介事業のコンサルタントは今後も増員していく計画とのことだが、その中心となる中途採用者について、前職はどのような業界・職種の方が多いか教えてほしい。
- A. 特定の業界に偏ることなく、幅広い業界から応募いただいている。前職の内訳としては、銀行をはじめとする金融機関の出身者や、不動産業界等の営業経験を有する方が多いが、それ以外にも企画職を経験された方等の多様なバックグラウンドを持つ人材が入社している。当社は業界未経験者であっても早期に育成・戦力化が可能な教育体制を構築しているため、前職の業界を限定せずに採用を行っている。
- Q. M & A 仲介事業について、取扱案件に占める介護分野の構成比はどの程度か、また、介護以外の分野の開拓状況もあわせて教えてほしい。
- A. 介護分野が全体の 6 割程度を占めている。残りの 4 割は、医療、障害福祉、保育、建設、I T、調剤等の分野である。介護業界の M & A ニーズは引き続き増大傾向にあるものの、建設・I T 等の新分野も順調に拡大しており、今後も分野の横展開を継続して進める方針である。

以上